

検討会等名称	第2回福祉を科学する検討会
開催日時	令和6年9月26日（木）16時45分～18時30分
開催場所	県立中井やまゆり園
出席者	大川委員、高原委員、中西委員、羽生委員、井上中井やまゆり園長
問合せ先	障害サービス課独立行政法人化グループ
会議概要	以下のとおり
【議題1について】 ○ 人材育成の理念や指針は、法人の理念を具現化できる職員の育成ということになる。 ○ 具体的な取組内容の方向性はよいと思うが、法人の理念が示されないと、これらの取組内容が法人とフィットするか判断できない。 ○ 現在の段階で、法人の理念が確定していないことはわかったが、神奈川県は条例を作っているため、理念となるものの方向性は示されているのではないか。 ○ 支援技術を習得する前に「ともに生きる」「当事者目線」といった基礎となる考え方を身に着けないと、支援に行き詰った時に虐待や関わらない支援など、誤った支援になってしまう可能性が高い。 ○ 福祉職になる人には、パッションをもってほしいと思っている。パッションを身に着けるための育成についても検討してほしい。 【議題2について】 ○ 独法がICFの概念を用いて人材育成や支援を組み立てるのであれば、当事者目線の支援の実現のために、ICFに足りていないと思われる概念を補足するような研究も必要ではないか。 ○ 研究テーマは中井やまゆり園だからこそできるテーマを設定すべきである。	